

# NEOPARIÉS

プロジェクトは主にVOLUME (A, B, C, D) とSITE SLABから成り、VOLUME (A, B, C, D) とSITE SLAB間に多様な関係性を生み出すことを主題とする。SITE SLABは機能を持ったVOLUME (A, B, C, D) とSITE SLABに補足的に付加されたELEMENTに対して第2のSITEを提供する。それは明らかに現代の都市における建築の立地の無根拠性に対するものであり、SITE SLABは敷地条件によって建築を適応させるための建築とSITEの間に介在する第2の人工地形（建築と敷地の中間体）となる。SITE SLABの床はガラス建材（ネオパリエグレア）で仕上げられ、SITE SLABは平面的関係性ととも垂直の関係性も獲得する。これらの重層性は新たな3次元の場を生成し、多様な行為を誘発するであろう。

- VOLUME A** バスルーム+納戸 屋根は大きなトップライトがSITE SLABを照らしSITE SLABは様々な光を受けて発光し、SITE SLABはモザイク状の場を形成する
- VOLUME B** ベットルーム1 屋根はなく、ベットルームからSITE SLABをとうして2階を見ることができる
- VOLUME C** キッチン+ダイニング VOLUME (C, D) は距離をおいて配置して構成され、SITE SLABを介在して関係づけられている。VOLUME (C, D) はSITE SLABを可能なかぎりやすくするため、またはSITE SLABの厚さの薄さのため、柱を細くすることからVOLUME (C, D) とSITE SLABの構造は独立し、SITE SLABはまさにSITE（人工地）となる
- VOLUME D** ベットルーム 同上

- SITE SLAB** 様々なイベントを発生させる場。床は透過性のあるガラス建材（ネオパリエグレア）で仕上げられ1Fと2Fとの関係性をより顕微鏡化する。SITE SLABは高さされたエレメントや機能等の行為により、均質な場が様々な密度分布を持った場に変換するであろう
- SCREEN** SITE SLABの開口に透過性の異なるガラス建材（ネオパリエグレア）をSCREENとして使用し、SITE SLABとVOLUMEに複雑なファサードを成立させる
- SLOPE** 2Fへのアプローチ
- WALL+ROOF** SITE SLABに補助的に設けられた屋外スペース
- FLOATING ELEMENT** SITE SLABに補助的に設けられたプレート
- APPROACH1** 仮に設定されたアプローチ連絡
- APPROACH2**

ISOMETRIC

